

田母神幕僚長更迭の本当の理由

投稿者 kamekameka 日時 2009 年 3 月 14 日 17:46:41

信頼筋からの情報によれば、**田母神幕僚長更迭の本当の理由は、昨年末、自衛隊各務原基地において警務隊がある文書を発見したことによるとされる。**

それには、麻生政権が崩壊し、民主党政権が誕生した場合、自衛隊有志が決起し、各務原から空自ヘリで幕張メッセに飛んで、幕張のあるホテルに首都圏制圧軍事拠点を構築し、国会周辺を実力で制圧しながら**安倍晋三を臨時的軍事政権首相として擁立するという計画**であったとされる。

これを計画したのは、漆間巖や田母神俊雄、大林宏らの国粋主義政治グループであり、各務原基地の空自・陸自1034名がこれに賛同したとされる。他にも、岐阜など各地の右翼団体などに賛同者がいる模様。かつて活発な街宣活動を行っていて、このところ右翼としての活動を休止しているグループが組織されているようだ。

漆間巖らは統一教会、国際勝共連合とも関係を持っている。**アメリカCIAの職員として活動した前歴もあり、日本における諜報工作の事実上の指揮官**である。**中曽根政権の登場した1980年代以降の、日本の右傾化、統制社会化を目指し、謀略を重ねてきた人物**だ。

今回の小沢民主党破壊も、彼等の謀略であることは確実で、民主党政権誕生によって天下り利権を奪われる高級官僚たちの大規模な支持を受けている。

(★阿修羅♪掲示板)

総理大臣も防衛庁長官も、存在を知らない、活動内容も知らない自衛隊内の秘密組織＝別班の恐ろしい実態

2018年11月08日(木)

別班 自衛隊闇組織 石井暁 青木理

<https://www.youtube.com/watch?v=x-Qlf54FK0I>

シビリアンコントロールを完全に無視した、自衛隊内の秘密組織が存在する。

これを統括するのは自衛隊幕僚クラスだが、公開予算も法的制約も完全に無視して、勝手に海外に拠点を設けて、誰にも報告せずに、非合法的な情報工作を行ってきたと、上のリンクに恐ろしい事実が述べられている。

自衛隊という組織は、どうも、完全に国家の管理下から逸脱して、内部に独立した極右政治組織が成立しているのは確実である。

これが初めて明らかになったのは、2008年の田母神幕僚長更迭事件であり、その背後には、一切報道されていないが、**自衛隊のクーデター計画があったと、副島隆彦が暴露**した。

(その後、副島に強大な圧力があつたとみえて、彼は、この件に関する自分の著述を完全に削除してしまった)

私が聞いた具体的内容は、**田母神をトップとする自衛隊内の極右グループが、当時の民主党政権をクーデターによって転覆する計画が暴露**された。

幕張に臨時軍事政権を設立、首班は安倍晋三・田母神俊雄とする。部隊は、市ヶ谷、習志野・各務原の各基地で組織されていた右翼自衛隊軍事組織が民主党政権を武力制圧するという内容の文書が、各務原基地のなかで保安隊によって発見されたことで発覚し、田母神まで更迭されたという事件である。

(東海アマブログ)